

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年01月14日

計画の名称	安全で安心な魅力ある上毛町の公園づくり											
計画の期間	平成29年度～平成33年度(5年間)											重点配分対象の該当
交付対象	上毛町											
計画の目標	上毛町は計画区域外の地域であり、人口減少、少子高齢化などの課題を抱えている。その課題を踏まえ自然環境の保全、里山などの歴史的風土と一体となった景観形成等を図るため、特定地区公園（カントリーパーク）を整備することで、新たな観光拠点として都市との交流や町民の余暇活動の充実を図り、魅力ある公園づくりを目指す。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	469	A	469	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					(H29当初)			(H33末)
1	隣接する公共施設の利用者数を約20%増加							
	隣接する公共施設の利用者数を算出する。（上毛町人口ビジョンまち・ひと・しごと創生総合戦略より）				8602人	人		10236人
2	保育所や幼稚園、公園などの子育て環境満足度の割合を50%に増加							
	住民アンケート調査による保育所や幼稚園、公園などの子育て環境の満足度アップを図る。（上毛町人口ビジョンまち・ひと・しごと創生総合戦略より）				35%	%		50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	<input type="radio"/>	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

上毛町企画開発課

事後評価の実施時期

令和4年度

公表の方法

町のホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関する
交付対象事業の効果の発現状況

環境拠点となる公園の整備を行ったことにより、ウォーキングや散歩を目的とした利用者が増加した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

園路等の維持・管理を適切に行うことで、誰もが安全で安心な公園を利用できる環境を確保する。また、公園利用の促進を通じ、公園の活性化に努める。

目標値の達成状況					
番号	指標（略称）				
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因			
1	施設利用者数				
	最終目標値 10236人	ふれあいの家京築の廃止（H30.11）及び、新型コロナウイルス感染症の影響によるもの。			
2	子育て環境満足度				
	最終目標値 50%	子育て世代のニーズに沿った公園整備を行ったことによるもの。			
	最終実績値 80%				